



個人投資家様向け会社説明会

2018年10月16日

執行役員 経営企画部長 間所健司



1.会社概要

2.第一次中期経営計画

～総合エネルギーサービス企業グループへの進化～

3.主力事業と注目事業の概要

4.株主還元

5.社会貢献活動

(ご参考) 主要指標

1.会社概要

2.第一次中期経営計画

～総合エネルギーサービス企業グループへの進化～

3.主力事業と注目事業の概要

4.株主還元

5.社会貢献活動

(ご参考) 主要指標

1.会社概要

L P ガス・石油製品の販売会社などを中心とするグループの持株会社 昨年創業90周年を迎えた東証一部上場企業

会社名	シナネンホールディングス株式会社 (東証一部8132)
所在地	東京都港区海岸1-4-22
代表者	代表取締役社長 崎村忠士
資本金	15,630百万円
創業	1927年4月11日
事業内容	L P ガス・石油・電気など様々なエネルギーの販売事業、法人向けエネルギーソリューション事業、その他の非エネルギー事業で構成される企業グループの持ち株会社として、グループ経営を行う

2018年3月31日現在

代表取締役社長 崎村忠士



社是

3つの礎 信義、進取、樂業

1.信義は 我社経営の大本である 人の信頼に応え 責任を重んじ 業を正し 和衷協同して 社運の発展を期する

1.進取は 我社營業の大成である 常に停まらず工夫をこらし 人の求むるものを知り 品位を高め 商品の開発に努め 社会に奉仕して 社益の増進に資する

1.樂業は 我社の人の体相である 社にある喜びを以て 職を楽しみ 広く内外に友を求めて 社業繁栄のもととする

グループの歩み

創業

変革

挑戦

構造改革



グループ事業の全体像

エネルギー卸・小売周辺事業

プロパンガス 家庭向け電力 リフォーム



ミライフ西日本、ミライフ、ミライフ東日本ほか

エネルギーソリューション事業

石油 法人向け電力 省エネ



シナネンほか

非エネルギー及び海外事業

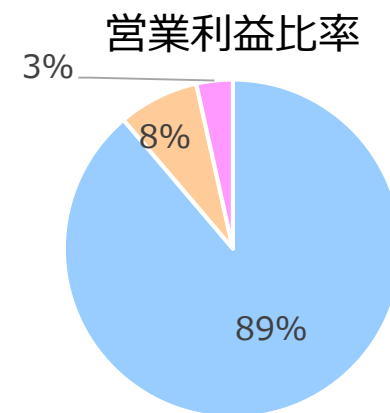
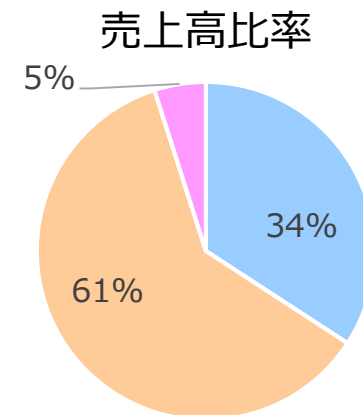
システム 自転車 抗菌 建物維持管理 環境・リサイクル ブラジル



ミノス シナネンサイクル シナネンゼオミック タカラビルメンほか 品川開発 シナネンブラジル

2018年3月期 連結業績ハイライト

売上高	2,443億円	前期比 +12.0%
営業利益	33億円	前期比 +14.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	28億円	前期比 +10.9%
ROE	5.9%	自己資本468億円
年間配当金	75円	
配当性向	32.4%	



- エネルギー卸・小売周辺
- エネルギーソリューション
- 非エネルギー及び海外

2019年3月期 連結業績予想

売上高	2,600億円	前期比 +6.4%
営業利益	33億円	前期比 △1.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	26億円	前期比 △9.3%
ROE	5.3%	自己資本486億円
年間配当金	75円	普通配当75円
配当性向	31.4%	

2019年3月期 第一四半期連結業績

売上高	496億3百万円	前期比 +6.0%
営業利益	5億34百万円	前期比 +6.1%
経常利益	6億97百万円	前期比 +1.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3億98百万円	前期比 +23.3%
1株当たり 四半期純利益	36.62円	前期比 +11.73円

1.会社概要

2.第一次中期経営計画

～総合エネルギーサービス企業グループへの進化～

3.主力事業と注目事業の概要

4.株主還元

5.社会貢献活動

(ご参考) 主要指標

第一次中期経営計画（2018年3月期-2020年3月期）の3年間は「総合エネルギーサービス企業グループ」への進化を図る

中期ビジョン及び今後の成長ストーリー

第一次中期経営計画
(18年3月期-20年3月期)

第二次

第三次

グローバル総合エネルギーサービス企業
グループへの挑戦

【中期ビジョン】

総合エネルギーサービス企業グループへの進化

グローバル総合エネルギーサービス企業
グループへの進化

【総合エネルギーサービス企業グループ】

地球環境に優しいエネルギーの供給を手段とし、お客様の快適な住まいと暮らしを実現することを目的とする企業グループ

ターゲット業績は、連結営業利益48億円・ROE6.0%

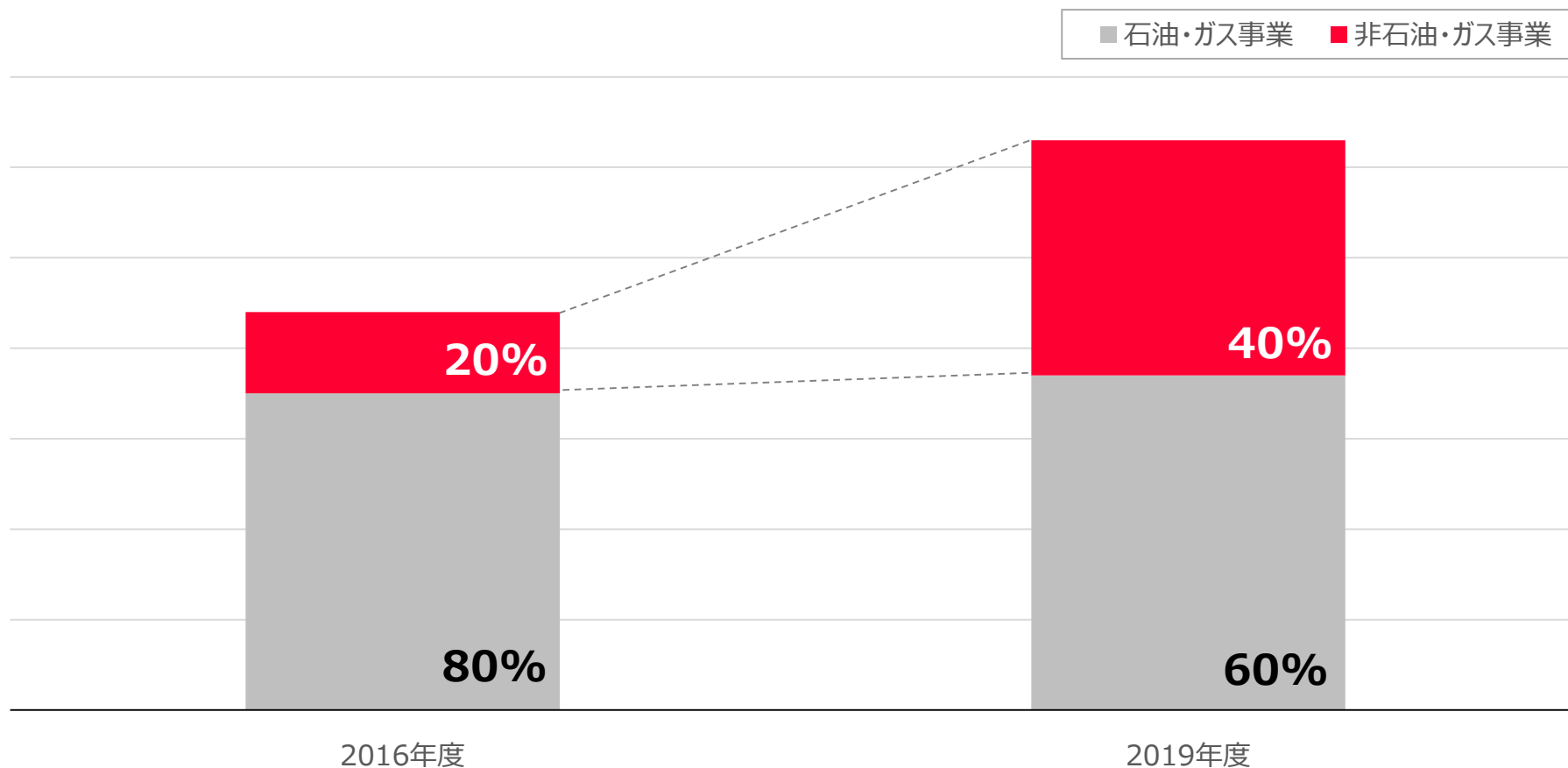
	18年3月期 実績	20年3月期 目標
売上高	2,443億円	2,747億円
営業利益	33億円	48億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	28億円	32億円
ROE	5.9%	6.0%

第一次中期経営計画におけるグループ全体戦略は以下6つ 次ページ以降、最重要戦略である②補足説明

グループ全体戦略	詳細
①経営方針の変革	▶ エネルギー卸売思考から脱却する
②グループ収益構造の変革	▶ 非石油・ガス事業を拡大する
③低コスト体質な企業グループへの変革	▶ 低コストで筋肉質な企業へ変革する
④グループ経営機能・基盤強化	▶ 本社機能を強化し、グループの事業推進を加速する
⑤資本効率の高い事業ポートフォリオへの変革	▶ 資本効率の高い事業ポートフォリオを構築する
⑥次世代経営人材の育成	▶ 次世代の経営人材育成に注力する

2020年3月期に非石油・ガス事業の営業利益比率を20%から40%へ

連結営業利益構成比



2018年3月期-2020年3月期の投資方針は石油・ガス30%、非石油・ガス70%

グループ収益構造改革に向けた事業投資方針

石油・ガス事業

非石油・ガス事業

投資枠

150億円超

(主要原資は営業CF創出+機動的資金調達)

投資配分率

30%

70%

収益構造改革

利益維持

利益拡大

1.会社概要

2.第一次中期経営計画

～総合エネルギーサービス企業グループへの進化～

3.主力事業と注目事業の概要

4.株主還元

5.社会貢献活動

(ご参考) 主要指標

主力事業① LPガス事業

M&A等によりシェア拡大、顧客接点を活かしたサービス提案で深化

直売顧客	約22万軒	約90万軒の顧客
卸売顧客	約70万軒	
LPガス 取扱量	約50万t	業界4位(※1)

※1. 2018年1月1日 プロパン・ブタンニュースより

M&Aによる顧客基盤拡大



年1回の訪問点検



TVCMによる認知向上



主力事業② 石油事業

灯油の流通拠点網に強み。船舶油取引、先物取引の専門部隊を有する。

灯油 取扱量	約130万kl	国内流通量の約8%
重油 取扱量	約50万kl	連結売上高の約10%

全国に広がる
灯油中継基地網



海外の船舶会社と取引



トレーディング部門が市況に
合わせた取引を行う



注目事業① シナネンサイクル

シェアサイクル事業 第3の交通インフラ構築に向け全国展開を進める

シェアサイクルとは？

“ラストワンマイル”の移動手段。

欧米や中国では、電車や車に次ぐ新たな交通インフラに成長している。

 Open Street (ソフトバンクグループ)

↓ システム提供

 シナネンサイクル
SINANEN

↓ 運営事業者の開拓

↓ サービス提供

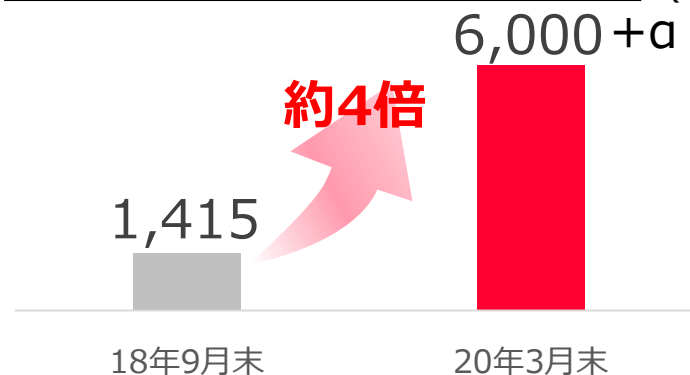
運営事業者

 da ダイチャリ



お客様

自社ステーションへの自転車供給台数計画 (台)

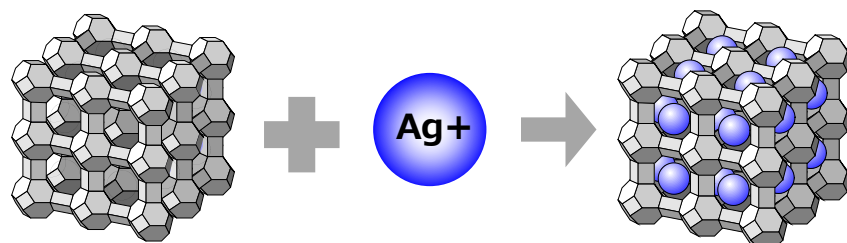


東京、埼玉、神奈川、千葉、大阪、福岡など、セブン-イレブン店舗を中心にファミリーマートやローソン、イトーヨーカ堂、デニーズ他505カ所の自社ステーションを開設 (18年9月30日現在)

注目事業② シナネンゼオミック

抗菌剤の海外展開、機能性材料メーカーへの事業領域拡大

Zeomic



ゼオライト

銀イオン

銀系無機
抗菌剤
Zeomic

シナネンゼオミックでは、銀の抗菌作用を活用した抗菌剤「ゼオミック」を製造。医療用品や、繊維、日用品など様々な用途で活用されています。

本日のお土産にも、
ゼオミックが
使われています！



～今後の展開～

- ①中国をはじめとしたアジア、欧米諸国に向けた抗菌剤の**海外展開**
- ②抗菌剤メーカーとして培った技術を応用し、**消臭剤、水処理材**など、**機能性材料メーカー**へと事業領域の拡大を目指しています。

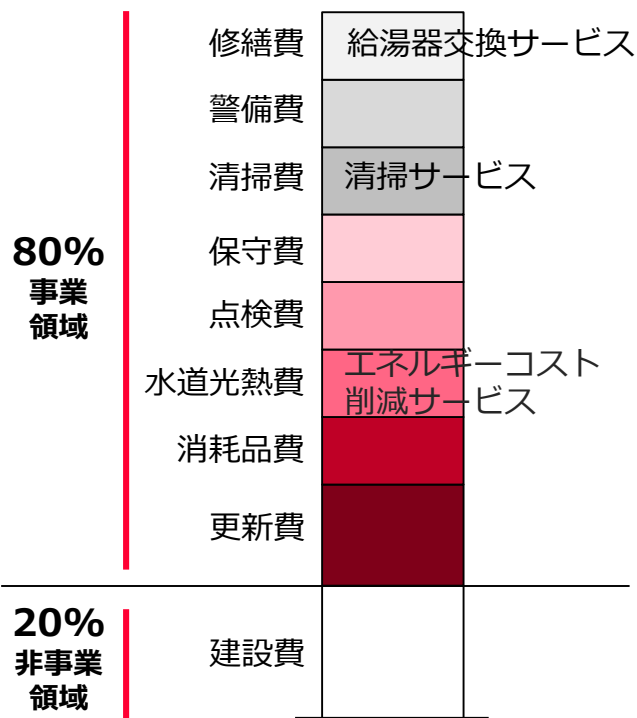
注目事業③ 建物維持管理事業

建物の維持管理全体にわたるサービスをワンストップで提供

建物の維持管理コ全体にわたるサービスをワンストップで提供

建物維持管理コストに対する当社グループ提供サービス例

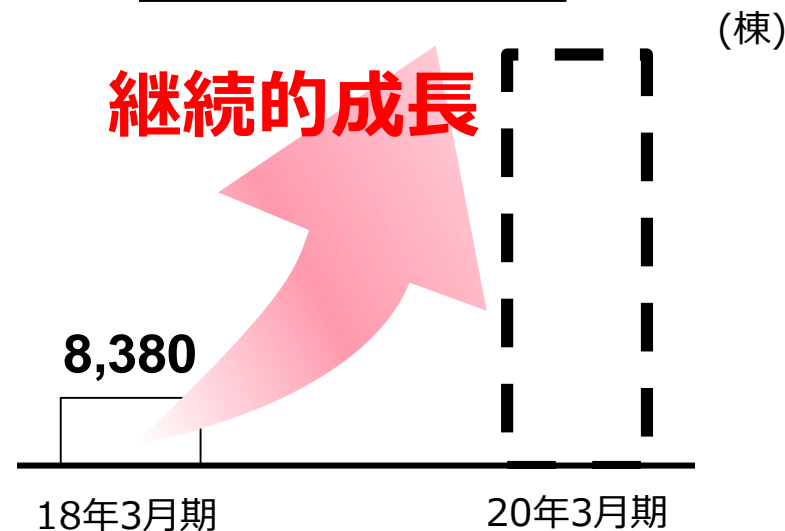
※タカラビルメンは一気通貫で対応可



サービス提供建物

商業用建物
ビル
斎場
病院
居住用建物
賃貸マンション
分譲マンション

定期契約管理棟数



当社グループ建物維持管理事業



注目事業④ シナネンブラジル 固形燃料のDNAを活かしバイオマス燃料で世界へ

CAPIM炭とは？

サトウキビに似た多年草CAPIMを原材料とした高品質で環境負荷が低いBBQ炭。

年2回栽培できるCAPIM



密度が高く長持ちする



サンパウロの需要は20万t



現在は600tの工場で製造。大手スーパーとの販売交渉を進めている。

～今後の展開～

第一次中計終了時点では6,000t、第二次中計終了時点では60,000t、
第三次ではBBQ炭だけでなくバイオマス燃料として事業拡大を視野に入れている。

1.会社概要

2.第一次中期経営計画

～総合エネルギーサービス企業グループへの進化～

3.主力事業と成長事業の概要

4.株主還元

5.社会貢献活動

(ご参考) 主要指標

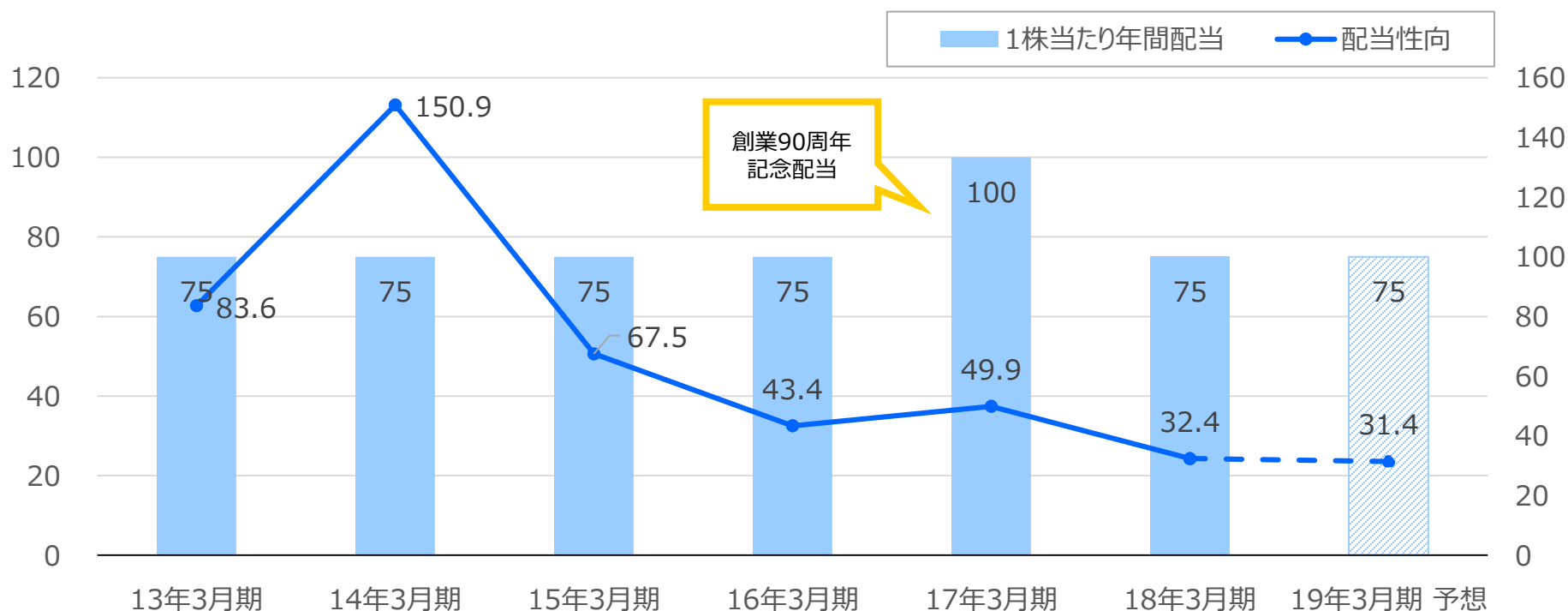
配当性向30%を継続しています

株主還元方針

配当性向30%以上を目安に配当維持
株主還元は、配当を基本とする

(1株当たり年間配当 単位：円)

(配当性向 単位：%)



※2016年10月1日、普通株式5株を1株に株式併合。それ以前の数値については株式併合後の基準で換算しています。

昨年度、自己株式の取得と消却を行いました

目的

- ①機動的な資本政策を可能にする体制作り
- ②コーポレートガバナンスコードの要請

実施の流れ

2017年12月22日

株式相互保有の見直しを実施し、筆頭株主の伊藤忠エネクスから約2,100万株の自己株式を取得しました。

2018年1月19日

自己株式約2,100万株を消却しました。

1.会社概要

2.第一次中期経営計画

～総合エネルギーサービス企業グループへの進化～

3.主力事業と成長事業の概要

4.株主還元

5.社会貢献活動

(ご参考) 主要指標

子供たちの健やかな成長を支援するため「いつもありがとう」作文コンクールを開催

「いつもありがとう」作文コンクールとは？

シナネンホールディングスグループでは、普段なかなか言葉では言えない、「家族へのありがとう」をテーマにした作文コンクールを開催しています。

第12回の今年は38,086作品の応募がありました。

私たちは本コンクールを通して、家族の絆や温かさを感じ、子供たちの健やかな成長を支援したいと考えています。

本日のお土産に第11回の入賞作品集をご用意しております。どうぞ一読ください。

審査委員長には作家の
あさのあつこ先生

表彰式では受賞者の
朗読も行います



1.会社概要

2.第一次中期経営計画

～総合エネルギーサービス企業グループへの進化～

3.主力事業と成長事業の概要

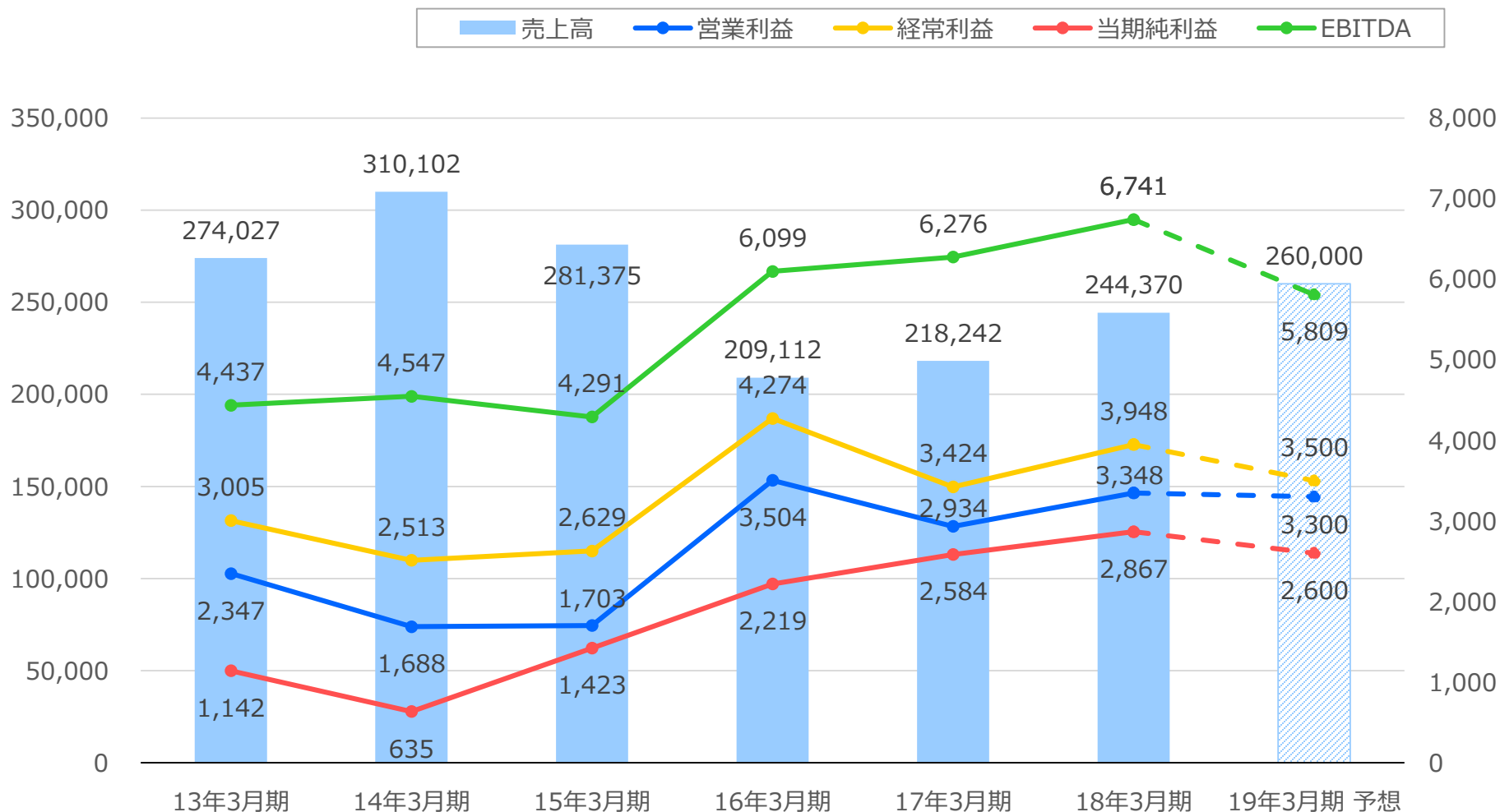
4.株主還元

5.社会貢献活動

(ご参考) 主要指標

PL指標

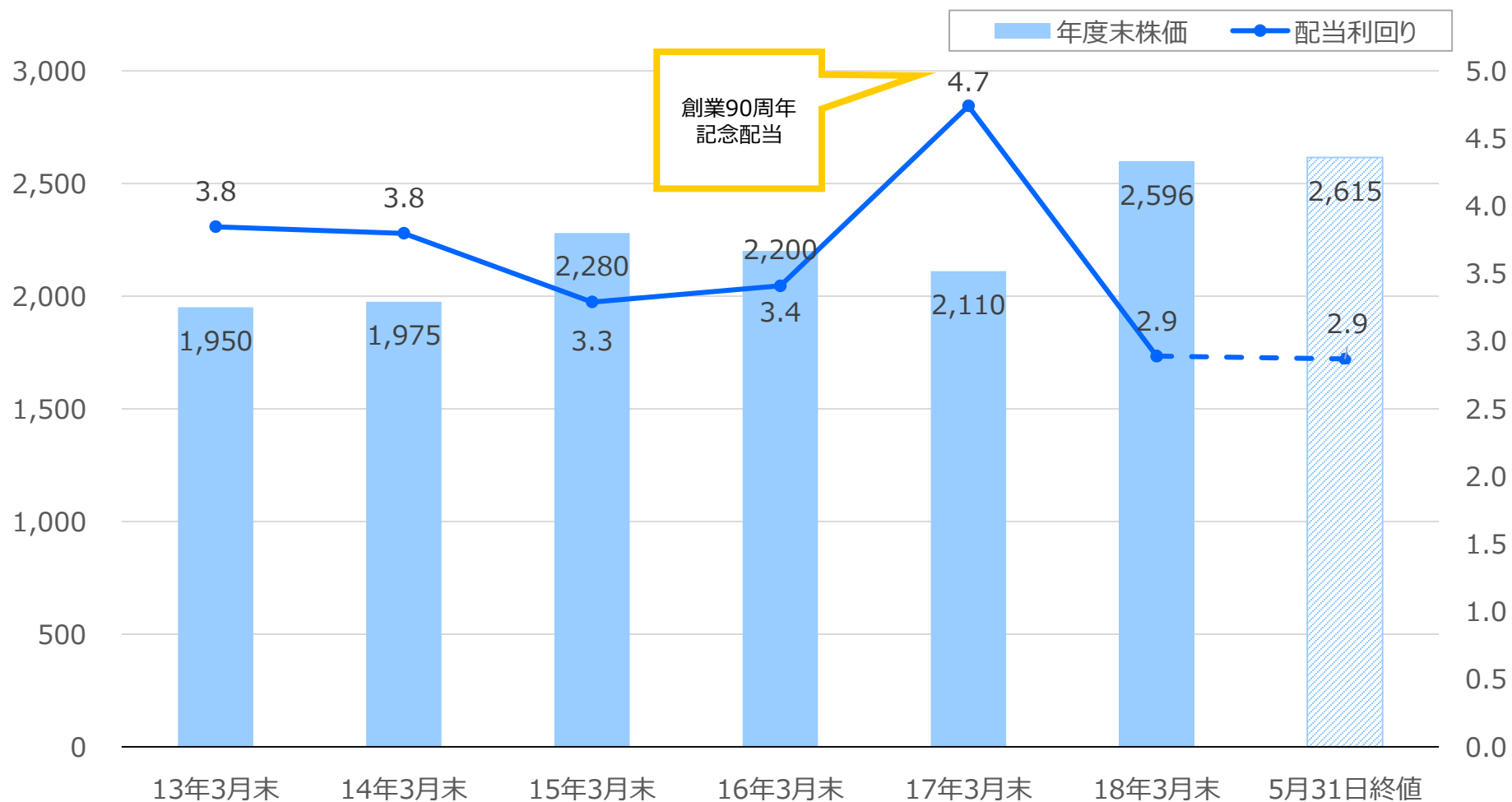
(単位：百万円)



株価・配当利回り

(年度末株価 単位：円)

(配当利回り 単位：%)



本資料お取り扱い上の注意点は以下の通り

本資料はシナネンホールディングス株式会社(以下、当社)の現在の予定、予想に基づいた将来展望についても言及しています。これらは2018年10月15日現在において当社が取得可能な情報に基づき作成されたものであり、リスクや変動要因を多く含んでおりますことをご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ先

シナネンホールディングス株式会社 経営企画部
〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号
TEL : 03-5470-7104 FAX : 03-5470-7151
担当者 : 小栗